

職員による自己評価

A 環境面

- ・フロアのスペースは十分とは言い難いが、配置等を工夫し、広く見えるようにしている。
- ・エレベーターやスロープ等の簡易的なバリアフリーで対応している。
- ・室内の修繕や危険な場所に保護等をして、安全確保に努めている。

B 児童への支援内容

- ・日々の朝礼や終礼等で児童の対応を検討している。また、定期的なアセスメントを行い、情報共有をしている。
- ・個々に行える療育等を用意し、活動プログラムが固定化しないよう週で分けている。

C 関連機関との連携

- ・学校や相談支援事業所には、児童についての情報共有は行っている。
- ・今後、地域との連携を図っていきたい。

D 保護者への説明責任

- ・送迎時や連絡帳にて様子等を共有し、日々のブログで活動内容や児童の様子を写真とともに掲載している。

E 非常時対応

- ・年 2 回避難訓練実施し、車両事故の対応マニュアルの作成を行っている。

保護者による評価

A 環境面

- ・フロアは、やや狭いと感じるが、デスク等の配置が工夫されていたり、整理整頓されている。
- ・トイレのスペースも広くて安心している。
- ・エレベーターより直結で段差もなく、適切だと感じている。

B 児童への支援内容

- ・児童一人に対して、複数の職員で支援されていて安心している。現在の児童の状態を大切にしてくれていて、療育にも取り入れて支援してくれている。
- ・児童の特徴を捉えており、無理のない療育が行われている。

D 事業所からの情報発信

- ・送迎時や面談、代替的支援等で家での様子を共有、相談出来ている。また、ライズでの様子を丁寧に説明してくれている。
- ・ホームページも新しく変わり、ブログも写真付きで分かりやすいので、毎日楽しみにしている。
- ・コロナ禍で現在は難しいが、保護者参加型イベントを行っていただきたい。

E 非常時対応

- ・避難訓練の実施をしてくれている。

事業所内での分析

【共通点】

- ・活動のスペースがやや狭いが、整理整頓や配置等の工夫をし、対応している。
- ・児童の支援や療育内容に関しては、ニーズを把握し、しっかりと出来ている。
- ・職員と保護者で連絡を密に行い、児童についての情報共有は常に行っている。
- ・非常時の対応マニュアルの提供や保護者会等の実施をしていきたいと考えている。

【相違点】

- ・職員の専門性について、外部研修をより増やし、知識を高めていきたいと考えている。
- ・ホームページの閲覧や連絡帳の記入等の促しをしていきたいと考えている。
- ・関連機関との連携が図れていないと感じている。
- ・学校を卒業した際には、記録を残している為、様々な施設へ情報共有出来る体制は整えている。

分析・検討してみても…

事業所の強み

- ・保護者との信頼関係は出来ている。
- ・活動スペースの確保が上手くされている。
- ・プログラムが構築されており、曜日毎に療育やイベントを提供している。
- ・保護者様の困りごとや悩みに対して寄り添い、コミュニケーションを密に取っている。
- ・日々の児童の様子や療育内容等を送迎時やブログを通してお伝えしている。
- ・職員間でこまめに情報共有を行っている。

事業所の改善点

- ・保護者会等の実施をしていく。
- ・非常時対応マニュアルの提供をしていく。
- ・地域の関連機関と連携を図っていく。
- ・人材の確保に努めていく。
- ・療育やレクリエーションの質を高めていく。

事業所の改善への取り組み

保護者会の実施 ⇒ 事業所内で話し合いを設け、実施の検討を行う。

非常時の対応 ⇒ 非常時マニュアルの配布及び周知を行っていく。

関連機関との連携 ⇒ 地域の協議会や交流会へ参加し、定期的に連絡、連携を図る。

人材の確保 ⇒ 求人サイトの掲載及び事業所でチラシ配布等を行い、地域の方々に知っていただく。

療育の質の向上 ⇒ 外部研修を積極的に受講し、専門性を高めていく。

～自己評価を行っての事業所としての感想など～

お忙しい中、評価表のアンケートにご協力いただきまして、ありがとうございます。

日々ご利用して下さっておりますお子様の保護者の方々より貴重なご意見をいただき、

参考にさせていただくことにより、より良い事業所に向けて改善に努めることが出来ております。

これからも職員が働きやすい環境を整え、利用者様ならびに保護者様が安心して利用できる事業所、地域に密着した過ごしの場でありたいと考えております。今後ともよろしくごお願い申し上げます。